



日本列島が沸いた!!

先月22日に野球の国際大会、WB Cでは、日本とアメリカの決勝が行われ、日本が3対2で勝利し、3大会ぶりに世界一奪還を果たしました。手に汗握る熱戦や侍ジャパンの活躍は市民の多くの方がスポーツの力に魅了され感動したのではないでしようか? 私も熱い思いを胸に立ち向

かう勇気をいただきました。

さて、同日に3月定例議会が閉会し、令和5年度匝瑳市一般会計予算を含む議案20件すべてご可決・ご同意を賜り、議会のご理解・ご協力に感謝いたします。新年度予算については、私が初めて編成した本格予算であり、第二次匝瑳市総合計画との整合性を図りながら、6つのまちづくりビジョンと7つの重点施策へ重点的に予算を配分いたしました。

と併せて市内循環バスの再編と引き続き地域交通利用助成事業を行い、地域公共交通の充実を図ります。

この他、地域経済対策や雇用対策として、産業振興課を農林水産課と商工観光課に再編し、事業を効果的に進める体制整備を図り、本市の基幹産業である農業については、農林水産課内に農業戦略室を設置し、市独自の施策を推進する他、商工観光課内には企業立地推進室を設置し、銚子連絡道路市内インターチェンジ周辺への産業用地の整備と新たな企業誘致を推進してまいります。

さらに、本市の有する豊かな自然と共生するため、第二次匝瑳市環境基本計画を策定するとともに、関係機関や団体と連携協力しながら、脱炭素社会に向けたまちづくりを進めてまいります。

そして、国保匝瑳市民病院の移転を含めた八日市場駅南側の周辺環境の整備など、新たなまちづくりの検討をするため、立地適正化計画策定に取り組んでまいります。

この他にも移住支援や防災、教育など、各分野にわたる新規事業を盛り込み新たなまちづくりを加速させるとともに、今後もまちづくりの主役である皆さまの声をお聞きしながら市政運営に全力であたってまいります。

また、高齢者などの外出支援として、4月1日よりデマンド型交通

匝瑳市長 宮内康幸

堀川を歩く

東総の霊場

匝瑳探訪 203

「お遍路さん」とよばれる白衣に輪袈裟、菅傘姿の巡礼者が春の風物詩として報じられる季節となりました。

昨年夏、堀川西区吉祥院調査の際に目にした「新四国八十八箇所霊場」の掛け軸から「東総の霊場」の新たな歴史を知ることができました。これには弘法大師像を中心には一番の野中村（現在は旭市）長禅寺から第八十八番の大台村（現在は芝山町）真福寺を結願寺とする各霊場が記されています。

「お遍路さん」とよばれる巡礼は、1785年に一番霊場長禅寺住職が下総国の香取・海上・匝瑳の3郡と上総国山武郡を四国になぞらえ始められたとされます。

ここに書かれた八十八の霊場をつぶさに見ると、現在の匝瑳市域では40の寺社が霊場とされ、特に西小笹村では2社2カ寺が載り、八十四番の大浦・蓮華寺には「四国八十八ヶ所八十四番」と刻まれた門柱が東総地域の霊場巡りが始まったとされる1785年に立てられたことも興味深いことで



吉祥院の掛け軸

す。また、貝塚・宝光寺にも「新四国七十三番霊場」（1868年造立）の門柱があります。

吉祥院の掛け軸は1852（嘉永5）年11月に堀川村の江波戸與右衛門、大木久右衛門と年寄中が発起人となり、主に同村の人たちの寄付で完成しました。軸の下部には第一番から八十八番まで各霊場ごとに関係した同村と近隣村の人たちの苗字と名前が書かれ、吉祥院は3カ所、女性の講「女人中」が4カ所分を受け持っています。

この掛け軸からは1785年から始められた「東総3郡」を主な霊場とする「新四国八十八箇所霊場」巡りが数十年後には、堀川西の吉祥院でも一幅にまとめられるほどに信仰が広まっていたことが知られます。

東総地域のお大師参りは、明治中ごろから霊場が再編されたようです。（市文化財審議会委員・

依知川雅一）

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

# 文芸コーナー

## 短歌

依知川雅一 推薦

早春の畑づくりで目覚めさす

冬眠ガエルに管理機の畝

パソコンを起動せぬまま五年たち

マウス握るもまごつく記憶

明治から老舗ののれん多田屋さん

寂しげにある窓の明かりよ

出でて来しセピア色した吾の日記

にじんだ文字に涙こらふる

幾たびもマスクの鼻を折り曲げし

この世の先の未来を案ず

ふきのとう寒さの中で顔を出す

春が来たよと知らせるように

春めいて蕾ふくらむ雪柳

白い小花は流れのように

亡き姑の着類に名札を縫ひつけし

残りの一枚針箱にあり

流れゆく雲の形を見ていると

パンの型あり魚の型あり

林 暁男

鈴木 和子

小川 一夫

木下 昌子

内藤喜代美

宮内 ゆき

大木 洋一

川口城司 推薦

伊橋 良子

鶴澤 愛心

## 俳句

椿 和枝 推薦

独り居の読書三昧春炬燵

父逝きし日も空青き弥生かな

億年の地層の淡し春夕焼

ほつほつと梅ほころびて退院す

縁先の笥あふるる春の水

葱坊主クラスメートはみな達者

春宵やフオレスタに夫合唱す

初雪やそつと夜来て屋根に積む

遠来の友を待つ駅春立ちぬ

見えぬともこのみを照らす冬の月

外国に日本の国花桜咲く

恋模様別れを惜しむ桜花

春爛漫桜満開花粉症

ご機嫌だ花よりお酒千鳥足

満開の桜の下で縁結び

花よりも団子がほしい花見宴

先人の植樹の桜世を照らす

食卓を値上げ言い訳手抜きする

那須 恒雄

鈴木 志子

大川 宣子

安藤 建子

岩井 やす

佐々木ゆき子

椎名 晴江

川口城司 推薦

伊藤 定子

石田 健

## 隊員ながおの そうさ発見発信

No.04

地域おこし協力隊員、長尾将徳さんがSNSで発信した匠瑛市体験をピックアップしてお知らせします。

### 匠瑛の里ハンドメイドマルシェに行ってきました。

2月12日、そうさ観光物産センター匠瑛の里にて開催された「ハンドメイドマルシェVol.7」を取材しました。

今回は作家さんやキッチンカーを含めて過去最大規模の45店舗が集まり、親子連れなど多くの人で大にぎわい。好評を受けて、今後は開催時間の延長や会場拡大も検討しているそうです。

次回は5月14日（日）に実施予定とのことです。私も何かで出店するかもしれません…今後も乞うご期待です！



1000人を超す来場者が訪れた匠瑛の里ハンドメイドマルシェ

## SNSで 情報発信



隊員としての活動をSNSで発信しています。

友だち登録、フォロー、いいね！  
よろしくお願いします。

### LINE

▶友だち登録はこちらから



### Twitter

▶ツイッターのアカウントはこちらから



### Instagram

▶インスタグラムのアカウントはこちらから

